

心をこめて

龍ヶ崎市立城西中学校
第1学年 学年通信
NO.7 R2 10/29
文責 土井 耕介

感動をありがとう♪ 令和2年度合唱祭

季節の移り変わりとともに、校舎に歌声が響き渡る毎日が続いていましたが、本年度の合唱祭も素晴らしいものとなりました。1年生にとっては初めて合唱祭、学級の合唱を作り上げる過程の中で、様々なことがありました。どうすればもっと練習に身が入るのか、もっと上手に歌えるのか、心を一つにできるのか。指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に話し合いを重ねました。担任の先生方も毎日、大いに悩みながら、クラスの合唱をよりよいものにしようとの手この手…。ぶつかり合うこともありました。その中で仲間の優しさや、心強さに触れることもあり、最初の頃とは見違えるようなその歌声や表情に、胸が熱くなり、また一つ成長を感じさせてもらいました。審査をしてくださった井原先生をはじめ、多くの先生方に「今年の1年生は上手！来年、再来年が楽しみです」とお褒めの言葉をいただきました。やったー！

また、単純な勝ち負けといったことではなく、練習の課程を含め、多くのことを学んだ様子でした。生徒たちの感想を見ても、充実した体験になったようです。特に先輩たちの歌声やひたむきに歌う姿に感動した生徒が多かったようです。城西中の良い伝統を来年、再来年と引き継いでいき、先輩たちを超えるような合唱を期待しています。



3組
優秀賞♪おめでとう!!



生徒の感想より（抜粋）

今回の合唱祭はとても心に残りました。本当に良かったと思います。最初の練習ではもめごともあり、口だけで実際に取り組むことは困難でした。でも、クラスのみんなはその困難を乗り越えられたと思います。お互いを認め合い、協力し合い、良い合唱を作り上げたと思います。パートリーダーや伴奏者、指揮者、実行委員たちは、プレッシャーをあげながらも、誰よりも頑張ってきたと思います。この人たちの頑張りがなければ、あの合唱は生み出せなかったと思います。そして裏で支えてくれたのが先生です。先生はクラスの皆のためにいろんな提案をたくさんしてくれました。こうやって私の知らないところで皆のために活動してくれた人はたくさんいます。パートリーダーを信じてついてきてくれたみんなも、とにかく本当によく頑張ったと思います。優秀賞はとれなかったけれど、よい合唱ができて思い出になったと思います。

1組 ペリア レリミイ

合唱祭を通じて成長したなと思うことがあります。最初はパートリーダーとして、みんなのことをまとめることができるか心配でした。でも、支えてくれる人もいて、本番まで団結して練習に取り組むことができました。放課後練習などをがんばったので、本番までには強弱記号に気をつけて歌えるようになり、声もだいぶ大きくなりました。結果はダメだったけれど、がんばって練習したことを無駄にしないで歌えてよかったです。私は、結果は関係ないと思っています。練習してきた結果を全部発揮できれば、自分の思い出や記憶にも残るし、学級の思い出にも残ると思っていたからです。パートリーダーとして短い間だったけれど、みんなをまとめてやるべきことができ、楽しいし、やりがいがあるなと思いました。これから学級で生活していく中で、どんどんリーダーなどの仕事に取り組んで、クラスをまとめる人の1人になりたいと思っています。みんなのおかげでいい思い出になりました。

2組 入江 菜恋

本番は緊張してしまい、伴奏を少しまちがえてしまって、すごく悔しい気持ちになりました。でも、みんなの歌声はきれいで練習したことを全部できていて、みんなも緊張したと思うけど、声もしっかりでていて、自分の間違えたところも、わからなくなるような歌声で私はすごく感動しました。指揮者も、みんなが歌いやすいように伴奏を弾きやすいように指揮をしてくれて感謝しています。今回の合唱祭で私はみんなとの仲が深まったと思っています。あまり話さない人とも話さないといけないので、みんなの長所がわかりました。3年生の歌声や2年生の歌声になるように練習して、自分が3年生の時に最優秀賞をとれるようにがんばりたいと思います。

3組 野口 愛華

私は合唱祭で、がんばったことと大変だったことがあります。また、本番で感動したことがあります。まず、頑張ったことは、毎日、指揮の途中で止めるところをたくさん練習したことです。また、朝練も遅れないように必ず行き、アルトパートと一緒に練習をしました。次に、大変だったことは、みんなにわかりやすく指揮をすることです。けれど本番では、きれいにわかりやすく指揮をすることができました。最後に感動したことは、本番で、みんなの歌声が大きくきれいな声だったことです。来年は違うメンバーになりますが、きれいな歌声で優秀賞を目指したいです。

4組 西川 好景